

## 第 55 回資金管理業務諮問委員会 議事録(確報)

1. 日時:平成 26 年 3 月 6 日(木)13 時 00 分～15 時 00 分
2. 場所:公益財団法人自動車リサイクル促進センター 第 1・第 2 会議室
3. 出席者:永田委員長、大石委員、鬼沢委員、小島委員、酒井委員、山下委員  
以上 6 名出席  
その他 公益財団法人自動車リサイクル促進センター事務局(議案説明者を含む)、経済産業省・環境省担当官が出席
4. 議題:①平成 26 年度事業計画書(案)、平成 26 年度収支予算書(案)及び平成 26 年度特定再資源化預託金等の出えん等について  
②平成 26 年度再資源化預託金等運用計画(案)について  
③平成 25 年度第 3 四半期(4～12 月)決算報告について  
④平成 25 年度第 3 四半期の運用の評価について  
⑤平成 26 年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について  
⑥内部監査の結果について

### 5. 議事録

#### (1)議題①について

平成 26 年度事業計画書(案)、平成 26 年度収支予算書(案)及び平成 26 年度特定再資源化預託金等の出えん等について、事務局から、資料 3-1 から資料 3-12 にて説明し、案のとおり承認された。

#### <意見>

##### 【委員】

平成26年度予算における公益認定基準の適合状況およびその遵守見込みについて、資金管理センターだけでなくJARC全体の数値を次回示すこと。

##### 【事務局】

了解した。

##### 【委員】

資料3-6、別紙3の不法投棄・不適正保管事案の事案ありの自治体数が、前年度から増加しているのはなぜか。

##### 【事務局】

平成24年8月に中小規模事案の活用促進のために要綱を変更したことや、本年度9月の出えん実施事例を全国に展開したことにより、それまで同様の事案を持っているが事案なしとしていた自治体が、事案ありと申告するようになったと考えられる。

**【委員】**

事案あり自治体数が55から65に増加した理由、およびそれらが具体的にどのような事案なのか調べておくこと。

**【事務局】**

了解した。

**【委員】**

平成25年度の出えん実績について、離島対策支援事業の別紙1と同様に、不法投棄等対策支援事業についても具体的な自治体や台数等を示す資料を、別紙2として追加すること。

**【事務局】**

了解した。

**【委員】**

資料 3-2 の番号不明被災自動車の総台数見込み合計が 1 万 3,036 台とあるが、別紙にて総台数見込みを 1 万 3,000 台に修正とすると記載していることから、資料 3-2 にもその旨を追記すること。

**【事務局】**

了解した。

**【委員】**

資料 3-2 の参考の地図にて番号不明被災自動車の申請がなかった自治体があるのはなぜか。

**【事務局】**

申請のなかった自治体に確認したところ、海岸沿いに断崖絶壁が多い、あるいは砂浜が少ない地形により、津波の被害が比較的小さかったことから、番号不明被災自動車の発生に至らなかったと聞いている。

**【委員】**

資料 3-12 の 2/5 ページ、事業活動支出のその他支出の説明として、台数予測に係るコンサルタント費用とあるが、この表現は適切か、またコンサルタント先の選定はどのように実施するか。

**【事務局】**

「コンサルタント」の表現は、「委託」に改める。まだ委託はしていないが、依頼する際は事前に説明させて頂く。

**【委員】**

資料 3-12 の 3/5 ページ、外部ネットワーク運営費支出について、平成 26 年度は費用がなくなっているが、今後発生しないのか。

**【事務局】**

平成 26 年以降は発生しない。

**【委員】**

資料 3-12 の 4/5 ページ、財団運営費支出の平成 25 年度予算との比較の説明に、事務統括部部門費が 25 年度よりも 760 万円増えるとあるが、事務統括部部門費の内訳の変化および事務統括部の業務内容のわかる資料を次回示すこと。

**【事務局】**

了解した。

**【委員】**

資料 3-4 の預託金輸出返還支出における、輸出車両の平均単価の年度推移を、今後の決算説明資料に追記すること。

**【事務局】**

了解した。

(2) 議題②について

平成26年度運用計画(案)について、事務局から資料4-1及び資料4-2にて説明し、案のとおり承認された。

(3) 議題③について

平成 25 年度第 3 四半期(4~12 月)決算報告について、事務局から資料 5-1 から資料 5-7 にて説明し、案のとおり承認された。

<意見>

**【委員】**

資料5-2の1/4ページ、番号不明被災自動車の総台数見込みの表に、14,000台から13,000台に変更した旨を注記で追記すること。

**【事務局】**

了解した。

(4) 議題④について

平成25年度第3四半期の運用の評価について、事務局から資料6-1から資料6-3にて説明し、案のとおり承認された。

<意見>

**【委員】**

取引証券会社の環境問題への取組状況については、今後も数年置きに調査・報告すること。

**【事務局】**

了解した。

(5)議題⑤について

平成 26 年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について、事務局から資料 7-1 及び資料 7-2 にて説明し、案のとおり承認された。

<意見>

【委員】

資料7-2の平成35年度実施予定の情報システムの刷新について、予定よりも前倒しで実施する可能性があるという内容は妥当であるか、過去の諮問委員会資料も確認したうえ、再度検討すること。

【事務局】

了解した。

※検討の結果、本刷新に係る費用については完了計画年度に先立ち発生することも想定されると整理できるため、その整理に沿って資料を修正した。

(6)議題⑥について

内部監査の結果について、事務局から資料8-1及び資料8-2にて報告し、了承された。

以上